

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：2024 年 2月 25日

事業所名： パンダキッズ神戸

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	活動するスペースを十分に確保している。	(13回答) はい(10) どちらともいえない(1) わからない(2) 「十分に確保ができています」「すこし狭く感じる」とのご意見を頂きました。	ご利用定員に応じた支援や訓練が出来る環境整備に今後も努めます。
	2 職員の適切な配置	適切な人員配置と言語聴覚士の専門職員を配置している。	(13回答) はい(10) どちらともいえない(1) わからない(2) 「先生の人数は適切に感じる」「どちらともいえない」「あまりよくわからない」とのご意見を頂きました。	引き続き適切な人員配置と、言語聴覚士等の専門職員の配置に努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	活動スペースはフローリングマットに変更し、バリアフリー化も行い活動がしやすい環境にしている。	(13回答) はい(10) どちらともいえない(1) わからない(2) 「子どもが安心して過ごせる環境」「どちらともいえない」「わからない」とのご意見を頂きました。	今後も障害の特性に応じた、環境整備に努めます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	ご利用者様が心地よく過ごせる様に、設備やおもちゃの消毒・清掃を行っている。	(13回答) はい(12) わからない(1) 「清潔で安心できる環境」「わからない」とのご意見を頂きました。	ご利用者様が心地よく感じ・清潔で安心して過ごせる様に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎日、職員間で話し合いを設けています。		職員が積極的な意見交換や提案ができる環境作りに努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	同系列事業所・他系列事業所との連携を取っている。		外部評価を活用した、業務改善に努めます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	虐待防止・身体拘束の適正化の為の研修を始め、職員の要望を聞きながら適切に研修を行っている。		今後も職員の資質の向上の為の研修に努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	ご利用者様・保護者様とニーズや課題を話し合い、職員とも情報を共有し計画書の作成を行っている。	(13回答) はい(13) 「その日に応じた支援を無理なく、考慮して頂きまして、ありがとうございます。」「機嫌を損ねると手が出たり、自傷行為が出るのですが、臨機応変に接して下さりありがとうございます。」とのご意見を頂きました。	ご利用者様・保護者様のニーズにあった課題や目標設定を行い、自立支援に繋がるに放課後等デイサービス計画の作成に努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	ご利用者様の成長や障害を話し合いながら、成長と自立に向けた計画書の作成を行っている。		ご利用者様の成長に合わせた、個別活動や集団活動に力を入れた計画書の作成に努めます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	保護者様に分かりやすい具体的な支援内容を記載を行っている。		保護者様に分かりやすい表現を使用して、子どもの成長にあった具体的な支援内容を記載する様に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員が計画書を理解した上で支援を実施している。	(13回答) はい(13) 「計画書に記載された内容の支援がされていると思う」とのご意見を頂きました。	職員が計画書の内容を理解した上で、支援にあたる様に今後もに努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	チームでレクリエーション内容を立案している。		ご利用者様の成長や特性を考えた、適切なレクリエーションの立案に努めます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は学校があるから出来る支援を行い、休日や長期休暇には、休日だから出来る支援を行っている。	(13回答) はい(13) 「土曜日・長期休暇には子ども達が楽しめるプログラムを考えられている」 「毎日、行うレクリエーションを楽しみにしている」「目的を持ったレクリエーションを考えてもらっている」とのご意見を頂きました。	平日・長期休暇で違った内容で、ニーズに沿ったきめ細かい支援に努めます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎日行うレクリエーションは、常に工夫・進化する様にしている。		レクリエーションの幅を広げて、工夫を凝らした内容になる様に努めます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前には、ご利用者様の個別支援を話し合っている。		ご利用者様の個別支援内容を話し合う時間を設けて、共有する様に努めます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	その日に行った支援内容を把握して、職員で内容に問題が無いか話し合っている。		支援終了後に支援内容を振り返り、内容に問題が無かったか、吟味して情報を共有する様に努めます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々に行う支援内容を正確に記録して、改善が必要か話し合っている。		日々の支援内容を正確に記録し、改善が必要か継続をするべきか話し合う様に努めます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングの実施及び放課後等デイサービス計画の見直しを行っている。		モニタリングを実施し、適切に計画書の見直しを行う様に努めます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議には参画を行っている。		今後も他機関からの要望には、積極性に参画をする様に努めます。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当利用者なし		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当利用者なし		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	児童発達支援事業所と連携を図り・小学校、特別支援学校からも情報を求められたら情報共有を行っている。		今後も円滑な移行支援のため、協力する様に努めます。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者様からの了承を得てから、障害福祉サービス事業所等からの要請に応じて、支援内容等についての情報提供を行っている。		今後も障害福祉サービス事業所等に円滑な移行支援が出来る様に努めます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関との連携は、積極的に行っている。		今後も連携・研修の受講に努めます。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	感染予防で、ほとんど交流がない。	(13回答) はい(4) どちらともいえない(1) いいえ(2) わからない(6) のご意見を頂きました。	感染予防を行いながら交流に努めます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	外出時に挨拶を行う程度。	(13回答) はい(4) どちらともいえない(1) いいえ(2) わからない(6) のご意見を頂きました。	今後はご利用者様・保護者様の要望を踏まえて、検討する様に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	保護者様には、送迎時にその都度に丁寧に説明をしている。	(13回答) はい(13) 「支援内容・利用者負担のお話はしてもらっている」とのご意見を頂きました。	今後も保護者様には、丁寧な説明に努めます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	ご利用者様・保護者様からのニーズや課題を元に作成した計画書の支援内容を説明をしている。	(13回答) はい(13) とのご意見を頂きました。	保護者様には支援内容やレクリエーションの内容・目的を分かりやすく説明する様に努めます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者様からご相談をお受けする事はありますが、ペアレント・トレーニング等の支援の実施は出来ていません。	(13回答) はい(7) どちらともいえない(1) いいえ(3) わからない(2)「機械があれば参加したい」とのご意見を頂きました。	知識・技術の向上を図り、保護者様に提案が出来る様に努めます。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	ご利用者様の成長や課題を、日ごろから保護者様とは共有する様にしている。	(13回答) はい(12) わからない(1)「職員からいつもお話を聞けています」とのご意見を頂きました。	保護者様とお子様の成長や課題を共有して、理解を深める様に努めます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	ご相談には真摯にお答えをしている。	(13回答) はい(9) どちらともいえない(3) わからない(1)「困った事をいつも相談させて頂き、一緒に考えて下さりありがとうございます。」とのご意見を頂きました。	保護者様からお悩みを、お伺いする機会を設ける様に努めます。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	定期的な開催が行っていません。	(13回答) はい(1) どちらともいえない(1) いいえ(6) わからない(5)「機械があったら参加したい」とのご意見を頂きました。	保護者様からのご要望に応えられる様に努めます。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	保護者様からの苦情があった場合は、迅速に対応している。 苦情及び相談窓口の設置を行っている。	(13回答) はい(9) わからない(4) とのご意見を頂きました。	苦情及び相談窓口を設置している事を周知徹底に努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	絵カードやスケジュール表を使用して、意思の疎通や伝達に使用している。	(13回答) はい(11)どちらともいえない(1)わからない(1) とのご意見を頂きました。	絵カードやスケジュール表の活用に努めます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	定期的な会報の発行、活動や行事等の様子をインターネットに毎週掲載している。	(13回答) はい(13) とのご意見を頂きました。	今後も保護者様に定期的に、活動内容や支援の様子が分かる様に努めます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いに慎重に対応している。	(13回答) はい(13) とのご意見を頂きました。	今後も個人情報の扱いには、細心の注意を払う様に努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルは、職員がすぐに見れる所に保管している。	(13回答) はい(13) 「説明やしおりを頂きました。」 とのご意見を頂きました。	職員に各種マニュアルの周知徹底に努めます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	定期的に避難訓練・災害の怖さも伝えている。 ご利用者様だけでなく、保護者様にもしおりをお渡ししている。	(13回答) はい(12) わからない(1)「しおりを頂きました。」 とのご意見を頂きました。	定期的な避難訓練を継続と、災害の怖さを伝える様に努めます。
	3	虐待を防止するための職員研修機種の確保等の適切な対応	職員全員には、虐待防止研修・身体拘束の適正化の為の研修を行っている。		虐待防止・身体拘束の適正化の為の研修を継続的に行い、知識・意識の向上に努めます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在は該当利用者なし やむを得ない場合は、委員会で検討して判断する委員会を設置している。		虐待防止委員会を設置をしているので、やむを得ない場合は、委員会で検討して判断する様に努めます。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者様からアレルギーの情報をお聞きした場合は、職員で周知徹底してご利用者にアレルギー食物が触れない様にしている。		ご利用者の食物アレルギー表を作成して、普段から適切な対応が取れる様に努めます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例集の作成と、情報の共有を行っている。		ヒヤリハットが発生したら、職員で共有して原因究明を行い再発防止に努めます。